

# みかぼだより vol.12







〒 375-0021 群馬県藤岡市小林698番地1 TEL 0274-50-6100

#### **NEWS LETTER**

厳しい暑さが続いておりますが、皆様におかれましてはお健やかにお過ご しのことと存じます。

私事ではございますが、去る令和七年七月九日、母・小林裕子が満九十三歳 にて天寿を全ういたしました。

令和三年十二月末より、約三年半にわたり「みかぼの郷」に入居させていた だきました。入居当初より認知症を患い、会話などのコミュニケーションが難 しい状況ではございましたが、入居者の皆様、並びにスタッフの方々の温かい ご配慮のおかげで、母は穏やかで安らかな日々を過ごすことができたのではな いかと感じております。



株式会社Saving Lives 代表取締役 小林浩-

この場をお借りし、母に代わりまして心より御礼申し上げます。

ここで僭越ではございますが、母の歩んだ人生を簡単にご紹介申し上げます。母は、父の会計事務所を手 伝いながら、三人の子どもたちの家事・育児に日々尽力しておりました。そうした多忙な日々のなか、四十 代で日本画を始め、以来四十年近くにわたり作品を描き続けました。記念賞や日府賞など、数々の賞をいた だき、日本画府の専務理事や群馬支部長としての活動にも励みながら、多くのお弟子さんのご指導にも熱心 に取り組んでまいりました。

また家庭においては、常に子どもや孫たちのことを気にかけ、温かく見守り、私が海外での仕事や介護事 業への挑戦など、新たな取り組みに励む中でも、母は常に背中を押し、力強い味方となって支えてくれました。 今の私があるのは、母の存在があってこそと、あらためて深く感謝しております。

妹や弟にも平等に愛情を注ぎ、家庭内の小さな争いがあれば仲裁に入るなど、まさに小林家の"要"であ り続けた人でした。私たち三人にとって、母は世界一大好きで、何よりも誇りに思う存在でした。

覚悟はしていたとはいえ、その別れはやはり寂しさが募るものであり、胸にぽっかりと穴が空いたような 思いです。

母のこれまでの人生に感謝しつつ、心よりご冥福をお祈り申し上げます。 小林 浩一(長男)

#### 梅ジュース作り



今年も暑い夏を越せるように梅シ ロップを作りました。

梅は利用者様のご自宅になっている 梅を、収穫させていただきました♪ 利用者様にはヘタを取るところから 瓶に詰めるところまで全過程行って 頂き、バナナケーキと一緒に完成し た梅ジュースを提供!

暑い日にぴったりの飲み物ですね!

### 手作り♪ 紫陽花ゼリー





お誕生日会では手作りの紫陽 花ゼリーを提供しました◇ 上の層はかき氷シロップで色 付けしたゼリー、下の層は牛 乳ゼリーです。

甘さ控えめで、付け合わせの シュークリームやコーヒーと の相性抜群4

### イベント&レクリエーションレポート



七夕飾りを作り、短冊にお願い事も書きました は 健康を願う方やまた歩けるようになりたいと願う方も。 短冊や作った飾りは利用者様から頂いた笹に飾りつけしました。 ~皆様の願いが叶いますように~

# でるてる坊主作り



可愛いてるてる坊主と光が透ける綺麗な傘を作りました♪ てるてる坊主は利用者様が顔を描いたり色を塗ったり 等々、虹や傘はちぎり絵で、紫陽花はお花紙! 並んでる姿が可愛すぎる♡

傘はビニール袋にお花紙を貼って、傘の形にカット学 ステンドグラス風なので光が透けるととても綺麗! 天井からつるして飾りました♪

こいのぼり作り



「行けて良かった(\*^\*)」など感動の声が沢山聞こえました。

天気の良い日には外出やお散歩をして気分転換が出来たら

いいなと思います!

創作レクで鯉のぼりを作りました 瞬 カラフルな鱗を付けたり、壁画では大きな鯉のぼりを お花紙で作りました!